

## ごあいさつ

これは愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻（音楽学）の紀要『ミクスト・ミュージズ』（2006年創刊）の増刊号として、本学において音楽学関係諸科目の教鞭を取っている専任教員、非常勤教員および本学博士後期課程の在学生計9名の執筆者による論考を集めたものである。内容は西洋音楽史、アーツマネジメント、音楽思想、ワールドミュージック、20世紀音楽など多岐に渡っており、それは本学で開設されている音楽学関係諸科目の多様性をそのまま反映するものとなった。

本学の作曲専攻（音楽学）は最小規模のコースではあるが、開設以来、学内外の音楽学関係の研究・教育に一定の成果を挙げて来た。そして、コース紀要として立ち上げた『ミクスト・ミュージズ』は、音楽学コースの毎年の成果として論文、報告、音楽学コースの諸活動、卒業論文、修士論文の要旨等を定期的に掲載することで、微力ながら日本の音楽学の発展に寄与することを目指している。

今回は、その増刊号を編纂することとなり、平成22年度本学作曲専攻（音楽学）に非常勤として出講し、ご指導いただいている先生方に執筆を依頼して、ご快諾いただき玉稿を賜った結果、それぞれの執筆者の専門領域における研究成果を遺憾なく発揮した、このように充実した論文集を刊行することができた。ご協力を賜った執筆者各位に深く感謝する次第である。そして、本論文集は本学中村桃子基金の助成があっはじめて実現し得たことをここに銘記し、同基金に厚くお礼を申し上げますとともに、煩雑な編集作業を引き受けていただいた博士後期課程在学生の鳥山頼子さん、初山陽子さんに大いなる感謝の意を表したい。

愛知県立芸術大学音楽学部教授 増山賢治